



三条北ロータリークラブ週報

友達になろう

BE A FRIEND

国際ロータリー会長 ビル・ハントレー 第2560地区ガバナー 大島精次

例会日

1995. 3. 14

累計 No 406

当年 No 35

会長／大野新吉

幹事／米山忠俊

SAA／馬場直次郎

例会日／火曜日 PM12:30～1:30

例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局／三条市西四日町3-15-34

ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160
FAX ☎33-8972

行事：卓話「最近の教育課題について」三条市立三条小学校校長 松永悦男様

出席：本日の出席 54名中43名

先週の出席率 54名中48名 88.89%（前年同期89.09%）

先週のメイクアップ：3月8日 三条RCへ 中條耕二さん 山上茂夫さん

9日 加茂RCへ 中條耕二さん

13日 三条南RCへ 坂本勝司さん 山口龍二さん

ビジター：三条RCより 外山雅也さん 野村竹三郎さん 渋谷健一さん 五十嵐昭一さん

三条南RCより 永桶栄資さん 吉井正孝さん

会長挨拶：大野新吉

3月6日の啓蟄が過ぎ去ってようやく春らしい日が肌に感じられる様になりました。一難去って又一難一段の円高がこの不景気に与える影響が心配されます。

この処プログラムの変更続きで会員の皆様方やメーキャップ予定でいる各ロータリークラブの方々には大変ご迷惑をおかけ致しております。3クラブ合同例会で自衛隊員ルワンダ難民救済援護活動について現地で活躍された体験の講演日が急遽決定しましたので、4月11日（火）の定例会が翌日の12日（水）に変更され当日の卓話をお願いしていました松永校長先生に大変お忙しいスケジュールの中、ご無理申し上げ、本日にさせて致しました。先生に重ねてお詫び申し上げます。先生は皆様方もご承知とはぞんじますが現在三条小学校々長として特殊学級言葉の教室では三条一円のみならず市外からも子供さんを引き受けられ、活躍されております。

前般市内小中学校へ掲示板と写真ニュースプレゼントの件でおうかがいした時、この言葉の教室の設備や教育面の特質上二重構造にして夏場でも窓を開ける事の出来ない状況etcお聞きした中、前羽賀会長が自費でクーラーを一基をプレゼントされました。私もこの辺の事情を以前より承知していましたので是非大野年度では地球の自然環境の尊さや地域環境の整備により、故郷三条を大切にす優しい心根を持つ子供達への教育、そして特殊教育へのお手伝いをその二本柱として押し進め

いじめの調査も県でされまして、自分より弱い者に対し、一方的に身体的、心理的攻撃を継続的に加えて相手が深刻な苦痛を感じていることであります。

いじめの内容につきましては、冷やかしの、からかい、仲間外れ、中学校では言葉での脅し、集団による無視、あるいは、たかりが実際の姿として表れています。いじめるのは悪い事だと、教職員が毅然とした態度で望み意識し、認識して全体であたらないと、なかなか効果が上がりません。大事なのは児童会とか生徒会活動が主体的に、子供たちが立ち上がって、生徒会の方でそういう雰囲気はなくしていくというのが、効果をあげているということでもあります。そういうわけで、今後、教育相談等も重視せよということで、専門的なカウンセラーの配置なども考えてゆかなければならぬのではないかと、今日の新聞に書かれていました。ただ、あくまでも現象として表れた時の対応が主なのでありまして、その前に起こさない学校作りや、起こさない人間関係作りに意を尽くしていかなければならないと思います。その辺日常の学習指導において子供達が解る勉強をしたり、友達関係でなにを言っても許される学級作りであったりと、これらが基本にないと、なかなか解決は難しいと思います。事前の指導が私は一番大事なのではないかと、こんなふうに思っております。

臨時理事会

開催日時 平成7年3月14日 12:00～12:20

開催場所 三条ロイヤルホテル

出席者 大野新吉 米山忠俊 味方義一 丸山誠一 山本賢 佐藤啓策 斎藤正
木宮隆 小林満 稲田憲治

議事 1、3/14例会プログラム変更

3/14ロータリーアクト卓話を先送り 4/11の外部卓話に変更

2、4/11例会日・例会場・プログラム変更

4/11外部卓話→4/12、3RC合同例会にVIPで

3、鮭稚魚放流の予算について

会員増強のしおり：

・「われわれの手がロータリーの手である。ロータリーに手が多ければ多いほど、奉仕の理想はさらによく、さらに効率的に達成される。そこに会員の重要性がある」…ロータリアン必携中に引用されている、元RI理事 松本兼二郎氏の言葉。

3月21日例会：休会（春分の日）

3月28日例会：鮭稚魚放流と啓蒙運動・花見の宴

4月4日例会：通常例会「10周年記念にむけて」丸山誠一さん

てまいりました。その事業が刻々とせまっております。本日はその鮭稚魚放流のスケジュール表、各関係委員長と打合せ済みのものですが各会員ご高覧下さいまして、是非一人も多くのご参加をご協力お願いしますと共に本日の松永校長先生よりこの特殊教育活動についてお話しをして致き、私共がより以上の理解の上でクーラー設備の提供をしたいと思っていますので、本日の卓話で残り3ヶ月のニコニコボックスのご協力を重ねてお願い申し上げます。

幹事報告： 米山幹事

◇ 巻RCより「第42回県下ロータリークラブ親睦ゴルフ大会」のご案内

日 時 平成7年5月10日（水）

会 場 新潟カントリー倶楽部

ニコニコボックス：

大野新吉君 松永校長先生の卓話大変ご苦労様です。予定を度々変更させて頂き大変申し訳ございません。

梨本清一君 松永校長先生の卓話楽しみです。お忙しいところ誠にありがとうございました

米山忠俊君 本日は松永校長先生卓話ありがとうございます

山本充君 三小、松永校長先生お忙しいところをお越しいただきましてありがとうございます。

山上茂夫君 先日63歳の誕生日と結婚記念日を迎えました。ワイフへのプレゼントはRCの海外旅行で替えさせて戴きました。

堀川正幸君

佐藤文夫君 ボックスに協力、

山崎勲君

ロータリー財団：

目黒宣行君 長女が高校に合格しました。

樋口金吾君 孫、長男高校入学

早川龍雄君 次男が大学に合格しました。4年間よく学びよく遊んでほしい

本間建雄美君 長女、無事卒業

本間茂男君 息子が高校に合格しました。

今井克義君 勤務している受付の女性が一昨日、男の子を出産。記念して、但し誤解しないで下さい。

米山奨学：

加藤実君 皆様のいつもの米山奨学への協力で感謝して

本間建雄美君 加藤実さんの人柄にホレテ

味方義一君 トナリのよしみで

芦田義重君 加藤委員長に協力して!!

平山誠君 二男の行先がまだ決まっていますが加藤さんに言われて……

卓 話： 「最近の教育課題について」三条市立三条小学校校長 松永悟男様



昨年、羽賀前会長よりプレールームに大型のクーラーをご寄付いただき、昨年夏の猛暑には大変助かりました。そのお礼もありますし、大野会長さんより今年もクーラーの設置についてのお話がありました。実はクーラーのある学校は殆どありません。

例えば、今日の各新聞の一面にいじめ等の調査結果が出ていました。新潟県でいま一番大きな問題としているのは、県教育委員会で問題にしている、対策をしているのは、登校拒否対策であります。

高校では、大学の合格率を上げる、学力の向上とを新潟県ではこの2本柱にしています。一口に登校拒否といっても定義づけがあります。ひとつは学校に行きたいし、気にしているがどうゆう訳か行く気にならず困惑している状態、意識的、自主的に学校に行くことを拒否している状態ではない。ことばを代えて言うと不登校症候群という。県では6つの条件を満たしている子供を登校拒否児童・生徒ということにしています。

一つは学校に行けないし、行けないことが主な訴えになっていること。親と本人の両方か、少なくともいづれか一方が学校に行くことを指示し、希望していること。一般の学校生活から除外されるような極端な身体的、知能的障害がない。医療の対象となる様な病気や精神的な障害がない。非行、愚犯を伴う怠学でない、単なるなまけものでないこと。6番目は学校側から出席停止を求められている者でない。この6つの条件を備えて、学校に行きたいけれども行けないのを登校拒否という言葉でひっくるめています。新潟県の登校拒否の児童の比率が全国の標準より高いという、三条は新潟県の中でも高いのであります。では、どうゆう原因で学校にいけなくなったのか、行きたいけれども行けないかということ、これは本人の問題ですが、原因が「学校を中心である」という原因の集約をしていきますと、小学校では、27.7%で、中学校では45.2%で、行けない状態になった大きな原因であります。家庭では生活環境の変化とか、親子関係とか家庭内不和とかを合わせますと、小学校では24%、中学校では15%位で、中学生になりますと、身辺の問題を自分で押さえて学校に行く事が出来る様になってきます。

登校拒否というのは、色々複雑な原因が絡みあって、学校に行けない状態になっていることがわかります。

これについて、今、非常に苦慮しています。一旦登校拒否になってしまうとなかなか回復が出来ません。三条市の場合は適応指導教室とか、今年から県の補助をいただきまして、訪問指導員という制度がありまして、学校にこれない家へ訪問して子供に会ってお話したり、あるいは簡単な本を読んでゆったりといった制度もあります。新潟、長岡、三条がモデル地区としてやっています。